

平成30年度 事務事業評価(議会)  
(平成29年度決算)

分科会評価結果

分科会名	建設分科会				整理番号	建設-2		
事務事業名	周辺地域循環型交通実証運行事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、地域公共交通のマスタープランとなる大分市地域公共交通網形成計画が目指す、持続可能な地域公共交通の実現に向け、本市の公共交通の利用状況や公共交通事業者が抱える課題の解消、利用者ニーズの把握を目的としている。

昨年度は、植田地区において、既存のバス路線を補う循環路線や鉄道への接続、中心部への快速便を設定することで、地区内の移動や駅への接続、市中心部への移動など、通勤・通学をはじめとする利用者のニーズについて調査・検証を行った。今年度は鶴崎地区、大南地区、明野地区においても同様の実証運行を行い、各地区での実証運行を積み重ね、市域全体の公共交通ネットワークの再編につなげる予定であり、利用者のニーズを把握するうえで、本事業の必要性は高いと思われる。

今後は、実証運行によるデータの収集、検証を行い、一定の利用が見込める路線については、交通事業者の路線やダイヤへの反映を検討することを求め、継続とした。